

とねやま

編集・発行

大阪府立刀根山支援学校
本校教育部・訪問教育部
☎06-6853-0200
精神医療センター分教室
☎072-847-6951
阪大病院分教室
☎06-6876-5229
関西医大滝井病院分教室
☎06-6995-5215
関西医大枚方病院分教室
☎072-845-7033

<http://www.osaka-c.ed.jp/toneyama-y/>

「障害を理由とする差別の解消の推進に関する対応指針」

校長 横山 強

今年を振り返りますと、日本では二人の科学者がノーベル賞に選ばれました。そのおひとり、ノーベル医学生理学賞を受賞された北里大学特別栄誉教授の大村智先生は定時制高校の教師を経て研究者になられたと知り、少し身近な存在に感じました。受賞後の記者会見の中で、「とにかく科学者は人のためにならなきゃだめだ」、「楽な道、楽な道を行くと本当のいい人生にならない」「人のまねをするとそこで終わり。超えることは出来ない」、「成功した人は、人より倍も3倍も失敗している」などのお話をされ、先生の人生訓が現われていると思いました。あらためて地道な努力、失敗を恐れずにチャレンジすることの大切を教えられた気がします。

さて、11月9日に文部科学省から「文部科学省所管事業分野における障害を理由とする差別の解消の推進に関する対応指針」が発表されました。今回の指針の位置付け、留意点に続き、「不当な差別的取扱い及び合理的配慮の基本的な考え方」「関係事業者における相談体制の整備」「関係事業者における研修・啓発」などが書かれています。そのなかには、「外部からは気付きにくいこともある難病等をはじめとした病弱（身体虚弱を含む）、発達障害、高次脳機能障害等の理解」とあり、「病弱」が書き込まれています。

私たちもこの対応指針を理解し、児童生徒の発達段階に応じた支援方法等の研修・啓発を行ってまいりたいと存じます。本校、訪問、分教室と子どもたちの症状によって日々の活動は異なりますが、「チーム学校」の言葉があるように関係者が連携し、きめ細かな指導を通じて子どもたちの達成感や自己肯定感の醸成に努めてまいります。今後とも刀根山支援学校へのご支援、ご協力をお願いいたしますとともに、来るべき新しい年が皆さまにとって佳き年となりますように心からお祈り申し上げます。

教頭 堀 茂樹

教頭 山口 守

◎病気療養児童生徒の教育研修会

7月30日、大阪大学医学部附属病院において分教室が企画運営の「病気療養児の教育研修会」が開催されました。今回の内容は阪大病院小児科医師北岡太一先生による講演「こどもの腎炎とネフローゼ」と分教室教員による実践報告「大運動会の取り組みについて」でした。この研修会は今年で16回を数え、昨年を引き続き地域の小中学校、支援学校で病弱教育に携わっておられる先生方を中心に約90名の参加があり、あらためてニーズの高さを感じています。

◎滝井セミナー

8月6～7日、関西医科大学附属滝井病院において分教室が企画運営の第9回滝井セミナーが開催されました。今回は、関西医大滝井病院小児科部長石崎優子先生による講演「発達検査をどう読んでいるか」と同科医師柳本嘉時先生による講演「起立性調節障害の理解と対応」でした。

毎年参加希望者が多いこともあり、今年度は2日間にわたって行われ、地域の小中学校および支援学校の教員など282名のご参加をいただきました。

◎学校協議会報告

府立学校では、保護者や地域の方々との連携協力および学校運営への参加を促進し、その意向を反映させるため、学校協議会を設置しています。

本校の学校協議会委員は昨年を引き続き、刀根山病院、大阪大学、大阪教育大学、大阪市嘱託職員、豊中市教育委員会の方およびPTA代表の方をお願いしています。

本年度、第1回学校協議会は6月15日（月）に開催しました。平成27年度学校経営計画に基づき、本校の重点目標などについて、校長より説明させていただきました。

第2回の学校協議会は11月16日（月）に開催しました。学校経営計画の進捗状況について各部署・分教室からの報告、および、秋に実施した学校教育自己診断について、中間報告をさせていただきました。

委員の皆さまからは、学校経営計画と進捗状況の関連性、および具体的な成果の表し方等について様々なご意見をいただきました。今後の教育活動に生かしていきたいと存じます。ありがとうございました。

教育サミット 7月26日（日） 本校教育部で教育サミットが開催されました。午前中は、本校教育部の生徒と2名の小学生の児童が参加してスポーツ交流会が実施されました。刀根山支援学校特別ルール野球・トリプルベースボールを楽しみました。初参加の小学生2名も両チームに別れ、すぐに慣れた様子でカー杯のプレーを見せてくれました。午後からは、「よりよい医療、教育、家庭の連携のために」をテーマにパネルディスカッションが行われました。コーディネーターは、大阪大学大学院教授、パネラーは主任管理栄養士、本校教諭で、それぞれパネラーから栄養についての報告がありました。管理栄養士の方からは、栄養についての基礎知識や肥満の問題や塩分のとり方についての報告があり、本校教諭からも管理栄養士の方とは違った角度からの栄養についての考え方や本校の調理実習の実践報告などがあり有意義なディスカッションとなり、その後、各分会に分かれ相談会が行われました。

本校教育部

体育祭

9月19日(土)体育祭が行われました。晴天にも恵まれ、気持ちも晴れ晴れするような日でした。今年は、スカイドラゴンズとアンフィニスターの二チームに分かれて競技を行いました。残念ながら欠席した生徒もいましたが、全体スローガンである「絆～優勝目指して突き進め!」のようにチームで助け合い、たくさんの方々のご協力もいただきながら、皆で盛り上げることができました。

鬼ごっこでは、スカイドラゴンズチームの追い込み作戦が巧みでした。グランドホッケーでは、開始早々S君の先制1点!テニスホッケーでは、校長先生、教頭先生のショットがすばしかったです。トリプルベースボールでは、保護者の方、外部の方々のご活躍も素敵でした。保護者競技では、お父さん、お母さん、卒業生の方々のプレイ姿や熱狂的な声援も本当に印象的でした。そして、今年のMVPに輝いたのは中一のN君でした!

最後に、多くの方から「とっても楽しい体育祭でした」とコメントをいただき、皆が楽しめる体育祭になってよかったと思います。

スカイドラゴンズ



アンフィニスター



芸術鑑賞会

10月26日(月)ヴァイオリン(菅野たまきさん)・フルート(堀古昭子さん)・ピアノ(高口由紀子さん)が奏でる芸術鑑賞会を行いました。人気アニメ「四月は君の嘘」で演奏される『月の光』『ワルツ(眠れる森の美女より)』『愛の悲しみ』等のクラシックの名曲を中心に、ソロやアンサンブルで熱演して頂くとともに実際に楽器に触れる機会も設けて頂き本当に楽しい演奏会になりました。

社会見学

10月14日(水)社会見学であべのハルカス・ハルカス300展望台に行きました。天候にも恵まれ、電動車椅子8台で阪急電車・大阪市営地下鉄を利用し、地上300mの空からの景色を堪能しました。



訪問教育部

■■■運動会■■■

10月16日(金)、愛仁会リハビリテーション病院で運動会を開催しました。

ファンファーレが鳴り響いた後、全員そろって堂々と入場行進をしました。

玉入れ、つな引きまでは、同点で進行し、勝敗は最終種目の騎馬戦に持ち越されました。箱に取り付けられた紙風船を手で外したり、棒でたたき割ったりします。結果は、引き分けだったので、団長決戦の末、紅組が勝ち見事優勝することができました。

応援合戦もチームワークよく大いに盛り上がりました。今年度も好プレーがたくさん見られ、全員にメダルが贈られました。楽しい運動会になりました。



傘袋を膨らましたたいて、応援合戦をしているところ

■■■授業紹介 森之宮病院■■■

訪問教育部の授業はマンツーマンで行われ、一人ひとりの様子に合わせて学習しています。

授業のはじめは、同じ時間帯に学習する子どもたちができるだけ集まって、はじめの会を行っています。そこでは、歌を歌ったり、互いに出来事を発表したり、友だちと交流しています。

また、学習内容によっては、友だちと一緒にハロウィンの飾りを作るなど、季節に合わせての活動を楽しく行っています。

■■大阪医科大学附属病院の紹介■■

大阪医科大学附属病院内には、地域の小学校の院内学級がありますが中学校の学級はないので、刀根山支援学校から訪問して生徒たちと学習しています。

病室で勉強することもあります。面談室での授業では落ち着くことができ集中して学習を進めることができます。

精神医療センター分教室

阪大病院分教室

◆◆◆体育祭◆◆◆

体育祭を行いました。楽しみにしていた種目の1つ「探検隊」の中のパン食い競争では、1位をめざそうと全員ががんばりました。

ダンスでは、小学部はソーラン節、中学部はマイケルジャクソンの曲に合わせた踊りに挑戦しました。本番ではすばらしいダンスを披露し、ご観覧いただいた皆様方が感動できました。

盛り上がったリレーでは、先生たちとの勝負に子どもたちが勝利しました。この体育祭を通じて子どもたちは「やればできる」ことを感じてくれたと思います。



◆◆◆中学部 校外学習◆◆◆

中学部7名で、京都府の男山レクリエーションセンターに行ってきました。野外炊事のカレー作りや石清水八幡宮の見学を行いました。

カレー作りでは、調理グループ、火起こし、飯ごう炊はんグループに別れて行いました。

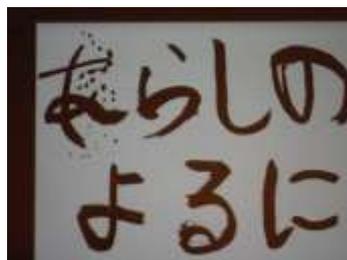
調理グループは、おいしいカレーを作り、飯ごう炊はんのグループも、上手に火力の調節を行うことができ、おこげができて、ふっくらとしたごはんになりました。美味しいカレーに、お腹も気持ちも満足した校外学習になりました。



◆◆◆学習発表会◆◆◆

運動会が終わった後、学習発表会の練習を開始しました。小学部の発表は、場面ごとに分かれて「あらしのよるに」の朗読を行いました。また、普段の授業の様子についてスライド写真を映しながら、歌を発表しました。

中学部は、「なかみや インターナショナル Jr.High School」と題した劇を行いました。フランスやスイスなどの各国の民族衣装を着て、その国に関係する一芸を発表しました。たくさんの拍手をもらって、小学部、中学部ともに、大満足の発表になりました。



◎国際学習 10月 1日(木)

今年韓国からの留学生をお迎えし、韓国の文化について学習しました。拍手でお迎えし、「アニョハセヨ(こんにちは)」の挨拶をした後、ハングル文字で自分の名前を書きました。また、韓国の民族衣装やお祭り、食べ物についても教えてもらいました。



風景の写真を見せてもらい、日本とは違う独特の建物や街の様子を知ることができました。韓国のゴング遊びも体験しました。小さな鈴の入ったサイコロ大のおもちゃを2~3個手のひらに乗せて上に飛ばし、落とさないように片手で全て取るという遊びです。単純そうに見えてなかなか難しいようで、出来るまで何度もゴング遊びをしている児童もいました。

◎学習発表会 11月20日(金)

棟棟6階テイルームで学習発表会を行いました。

初めは小学部低学年の発表「スイミー」。ビニール傘や風船などで作ったクラゲやエビ、ウナギを音楽に合わせて泳がせました。



次は高学年による「阪大ゆるキャラ?グランプリ」。自分の好きなキャラクターのすごいところを紹介したり、クイズを出したりしてアピールをしました。

音楽発表ではトーンチャイムの演奏をしました。

小学部は「さんぽ」、中学部は「ザ ホール ニューワールド」を演奏しました。練習の成果が実り、きれいな曲を奏でることができました。



中学部の発表は英語劇「THE MITTEN(てぶくろ)」。日本でも広く親しまれているウクライナの民話を英語劇にしました。それぞれの配役にわかれて、担当の動物の絵や背景を一生懸命に描いただけでなく、英語のセリフを丁寧に発音していました。

ラストは、PTA 合唱です。NHKの音楽コンクールの課題曲にもなっていたSEKAI NO OWARIが歌う「プレゼント」を、保護者の方々にも参加していただき、みんなで歌いました。全体を通して、子どもたちの頑張りに会場からたくさんの拍手をいただき、楽しく盛り上がった学習発表会でした。

関西医大枚方分教室

★9月★



5月に植えたアサガオやホウセンカがきれいに咲きました。そこで花びらを色別に分けて、袋の中でぐちゅぐちゅにして色水作り。においは自然のかおりです。「くさっ!」と言いつつ何度もおいをかぐ子どももいてワイワイ楽しく作りました。



次に半紙を四角や三角に折って自分の好みに染めていきました。折り方や染め方も工夫してみんな夢中になって染めました。



ラミネートをして好きな形に切って、透明の糸とビーズを使ってつなげていきました。細かい作業もありましたがとてもきれいな作品になり、みんな最後まで楽しくつくることができました。



★10月★

お楽しみ会で運動会を行いました。まずは中学生の実行委員長による選手宣誓と一発ギャグ☆大爆笑のスタートを切りました。競技は皆が参加できることをしようと案を出し合っ、ボウリング、伝言ゲーム、キューブつまみ競争、玉入れを行いました。



最後の玉入れは教室にボールが飛び交い白熱した勝負になりました。チームの中で協力したり応援したりする姿も見られ仲良く楽しみました。

10月の掲示板

秋の味覚盛りを作りました。皆の大好きなおいしいものがたくさん出てきて楽しい盛り合わせができました。



関西医大滝井分教室

サウジアラビアについて勉強したよ!

9月17日(木)には、北海道大学の院内学級と交流学习をしました。佐藤先生から、サウジアラビアについていろいろなお話をいただきました。食事について、気候について、メッカについて、内容は多岐にわたりました。

学校では男女が別々に学ぶと聞いて、「どうやって結婚するの?」と実に中学生らしい質問をしていました。コココーラのアルミ缶パッケージをみながら、文字の形の豊かさに着目した生徒もいました。後日、世界の文字についての本を読んでいる姿もみられました。楽しかったね!



防犯・防災学習

9月17日(木)には、寝屋川市での悲しい事件を受けて、防犯学習をしました。知らない人から声をかけられたり、車に乗るよう勧められたときにはどうしたらいいのか、再確認しました。また、10月6日(水)には防災学習をしました。NHKの番組を見ながら、地震が起こった時の行動についてディスカッションしました。家族とも確認しておいてね!



季節の作品

季節がめぐる中、滝井では季節にまつわる作品づくりをしています。その一部を紹介します。

9月には、小学部に在籍している、笑顔がすてきな4年生のために、中学2年生のお姉さんが作り方を調べて、折り紙でひまわりをたくさん作ってくれました。そのひまわりを見て、お花の箱を作ろう!という希望があり、すてきなお花の箱ができました。

そうして仲良く過ごした二人も、退院することになりました。ゲームをするとき、お話をきくとき、いつも仲良くしていた二人。



元気で健やかに成長していってくれることを願っています。